

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11)実用新案登録番号

第3051963号

(45)発行日 平成10年(1998) 9月11日

(24)登録日 平成10年(1998) 6月24日

(51)Int.Cl.⁸

識別記号

F I

A 6 1 K 7/00
7/02

A 6 1 K 7/00
7/02

L
Z

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 5 頁)

(21)出願番号 実願平9-6288

(22)出願日 平成9年(1997) 6月16日

(73)実用新案権者 597098453

後藤 正樹

東京都豊島区高松 2-54-5

(72)考案者 後藤 正樹

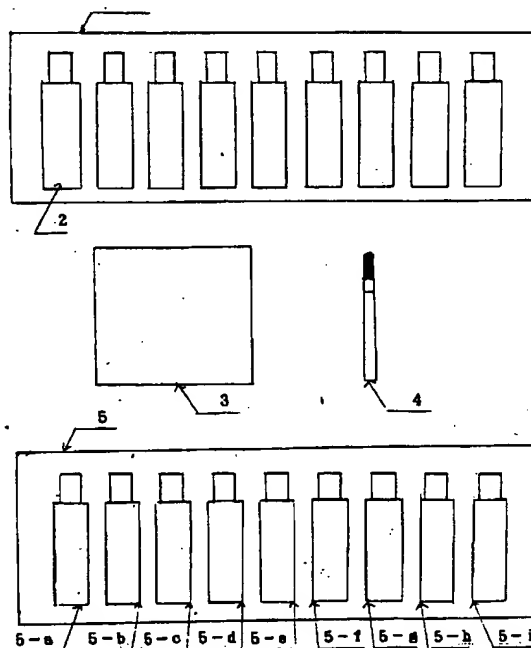
東京都豊島区高松 2-54-5

(54)【考案の名称】 ポイントメーキャップ化粧品オリジナルカラー クリエイションシステム

(57)【要約】

【課題】 本考案は口紅、アイシャドウ、ほお紅等のポイントメーキャップ化粧品の材形を練り状にし、チューブ状又は弾力性のある樹脂性の容器に入れ、混ぜ合わせるのに必要な量を清潔に使えるようにし、尚かつ全体の色調構成を混ぜて使用するのを前提にし、基本となる色調のグループと色相や明度や質感を変えるためのグループに分ける事で自分の好みやファッション傾向にあわせてオリジナルカラーのポイントメーキャップ化粧品を作りやすくする。

【解決手段】 本考案は基調色グループ1から作りたい色のベースとなる基調色2を選び、適量を3のバレット等に押し出し、色相や明度や質感を変えるための5の加色グループの中から青、黄、白、黒等の加色を選び、必要量を4の紅筆等で混ぜ合わせる事で自分の好みやファッション傾向に合う色を作りだす事に役立つ。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】自分の好みやファッション傾向にあわせてオリジナルカラーのポイントメークアップ化粧品をつくるシステム。口紅、アイシャドウ、ほお紅等のポイントメークアップ化粧品の材形を練り状にし、チューブ容器あるいは弾力性のある樹脂性の容器に入れ、混ぜ合わせるのに必要な量を清潔に使えるようにし、尚かつ全体の色調構成を混ぜて使用するのを前提にし、基本となる色調のグループと色相や明度や質感を変えるための色調のグループに分けることで、自分の好みの色をつくりやすくするシステム。

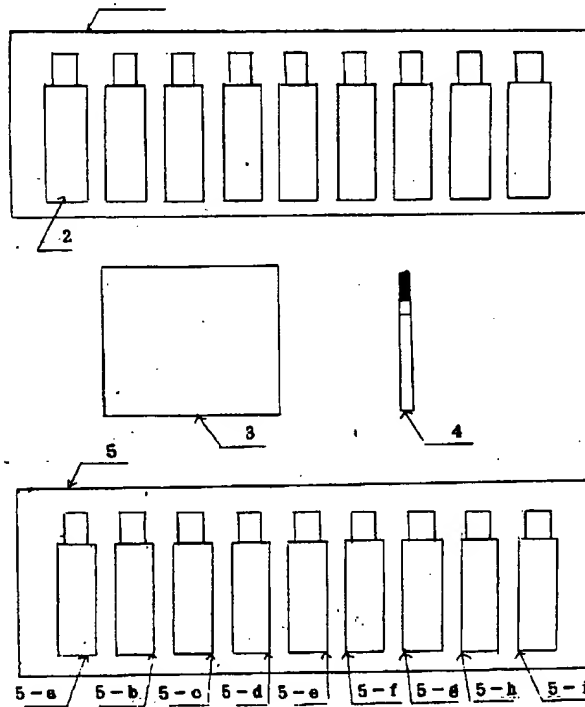
【図面の簡単な説明】

【図1】本考案のポイントメークアップ化粧品オリジナルカラークリエイションシステムの一実例を示す正面図である。

*【符号の説明】

- 1 基調色グループ
- 2 基調色
- 3 バレット等
- 4 紅筆等
- 5 加色グループ
- 5-a 青
- 5-b 黄
- 5-c 白
- 5-d 黒
- 5-e 金
- 5-f 銀
- 5-h パール
- 5-g グロス
- * 5-i マット

【図1】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は自分の好みやファッション傾向にあわせてオリジナルカラーのポイントメーキャップ化粧品をつくりやすくするための容器、及び全体の色調構成についての考え方に関するものである。

【0002】

【従来技術】

従来の口紅、アイシャドウ、ほお紅等は自分の好みの色を混ぜあわせてつくるには、その材形が固練り状砲弾形や練り状あるいは粉状中皿形の為、混ぜ合わせの際分量の調整が難しかったり、均一に混ざらなかったり問題があった。又、色調体系についても混ぜて使用することを前提にしておらずカラークリエイションに不都合があった。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

自分の好みやファッション傾向にあわせてオリジナルカラーのポイントメーキャップ化粧品をつくりやすくする為、その材形や容器及び全体の色調構成を混ぜあわせるのに便利にし、前述の欠点を解消しようとするものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】

材形については色材に流動パラフィン等を加え練り状にし混ぜ合わせやすくする。更に容器については、チューブ状又は弾力性のある樹脂性とし必要な分量を清潔にパレット等に出せるようにする。又、好みの色をつくりやすくする為全体の色調構成を赤等を中心とする基調色のグループと、色相や明度や質感を変える青、黄、白、黒、金、銀、パール、グロス（つや出し）、マット（つや消し）等の加色のグループに区分することで問題点を解決している。

【0005】

【考案の実施の形態】

基調色を容器から適量パレット等に押し出し、加色を必要量加え紅筆等で混ぜる事で、色相や明度や質感を変え自分の好みの色を造り上げるようにする。

【0006】

【実施例】

以下、添付図面に従って一実施例を説明する。1はチューブ状あるいは弾力性のある樹脂容器に入った基調色グループ、2は基調色、3はパレット等、4は紅筆等、5は同様の容器に入った加色グループ、その色は5-aが青、5-bが黄、5-cが白、5-dが黒、5-eが金、5-fが銀、5-gがパール、5-hがグロス、5-iがマットである。

【0007】

1の基調色グループから作りたい色のベースとなる基調色2を選び、3のパレット等に適量出し加色グループ5から加色を選び4紅筆等で混ぜる事で、自分の作りたい色を作る。

【0008】

例えば2の基調色が赤の場合、5の加色グループから5-aの青を選び混ぜる事でローズ系、5-bの黄を選び混ぜる事でブラウン系の色相の色が得れる。又、できたローズ系の色に5-cの白を混ぜる事でピンク系の色が、ブラウン系の色に5-dの黒を混ぜる事でダークブラウン系の色が明度を変える事で得れる。更にそこに5-eの金や5-fの銀を混ぜる事でメタリックカラーが、5-gのパールを混ぜる事でパールカラーが得れる。加えて、5-hのグロスや5-iのマットを混ぜるか、色を塗布した上に塗る事でつや出しやつや消しの質感を得る事ができる。

【考案の効果】

上述の様に、本考案のポイントメーキャップ化粧品オリジナルカラークリエイションシステムは口紅、アイシャドウ、ほお紅等のポイントメーキャップ化粧品の材形を練り状にし、チューブ容器あるいは弾力性のある樹脂性の容器に入れ、混ぜ合わせるのに必要な量を清潔に使えるようにし、尚かつ全体の色調構成を混ぜて使用するのを前提に基本となる色調のグループと色相や明

度や質感を変えるための色調のグループに分けることで、誰にでも手軽に自分の好みの色を作り出すこと、即ちカラークリエイションを楽しむ事に役立つ。